

回覧

令和7年度 子宮頸がん・骨粗鬆症検診のご案内

村では、子宮頸がん・骨粗鬆症検診を実施します。
子宮頸がん検診は前年度未受診者、骨粗鬆症検診は40・45・50・55・60・65・70歳の方が対象となっています。

※3月に実施しました「各種がん検診等申込書」において、子宮頸がん・骨粗鬆症検診を希望した方に受診カードを配布しています。

さめがわ健康だより

令和7年10月15日 第4号

鮫川村住民福祉課 TEL49-3112

検 診 日 程

検診日	受付時間	対象地区	会場
11月10日(月) 【午前のみ】	午前9時～午前10時	赤坂西野区・西山区 ・赤坂中野区	保健センター
11月28日(金) 【午前のみ】	午前9時～午前10時	赤坂東野石井草区・富田区 ・渡瀬区・青生野区	

※対象地区の検診日に都合が悪い方は、都合の良い日に受診してください。

検診対象者及び自己負担金

検診名	対象者	検診料金	
		20歳・22～74歳	21歳・75～79歳
子宮頸がん検診	20～79歳の前年度未受診の女性 21歳の女性(クーポン券対象者)	1,000円	無料
骨粗鬆症検診	40・45・50・55・60・65・70歳の女性	500円	

※年齢は、令和8年3月31日到達年齢です。

※今年度21歳の方はクーポン券対象者となりますので、検診料金が無料となります。受診する際は、クーポン券を必ず持参してください。

持参するもの

- ☐ 受診カード
- ☐ 自己負担金
- ☐ スカート(子宮頸がん検診を受診する方)

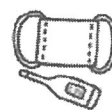
感染予防及び衛生上の観点から、「おこし」の貸し出しができなくなりましたので、子宮頸がん検診を受診する方は必ずスカートを持参してください。



スカートを必ず
お持ちください。

当日の注意事項

- ☐ 当日の朝、自宅で熱を測り、体調を確認のうえお越しください。
- ☐ マスクを着用しお越し下さい。
- ☐ 保健センター駐車場は、各診療所の患者さんが利用するため、お手数でも役場第三駐車場に駐車されますようお願いいたします。



(裏面もご覧ください)

子宮頸がん検診について

子宮頸がんは、初期には症状がほとんどなく、自覚症状が現れるころには、病状が進行していることがすくなくありません。しかし、検診を受けることで、正常でない細胞を発見することができます。

Q&A

Q: 検診は、どんなことをするんですか？

A: 検診バス車両の中での検査です。

内診台にて、子宮頸部の粘膜を軽くなでるようにして細胞を採取します。

Q: 子宮頸がんの原因は？

A: ヒトパピローマウイルスの持続的な感染が原因になり発症します。

ほとんどが性交渉によりますが、だれでも感染する可能性があります。

Q: みんな受診してるんですか？

A: 日本人の子宮頸がん受診率は、経済協力開発機構(OECD)加盟国の中で最低レベルです。米国では、80%以上の女性が検診を受けています。

日本は、40%程度で特に若い人の受診は27%ほどで、低い状況です。

Q: 子宮頸がんになる年齢で多いのは、何歳くらいですか？

A: 若い人に増えています。特に20～30代に急増しています。

子宮頸がんは不治の病ではありません。早期がんなら完治の可能性も高くなります。

面倒だから、恥ずかしいからとためらわず、検診を受けることが大切です。

骨粗鬆症検診について

村で実施する骨粗鬆症検診は、足のかかとに超音波をあてて測定する骨密度検査です。

骨密度は、骨の健康や強さを判定するための指標です。骨量は、思春期から20歳くらいまで最大に達し、閉経期頃からホルモン分泌の変化から急激に減少します。

40歳以上になったら、検査を受けて、自分の骨密度を知っておくことが大切です。

お知らせ

- ☐ 3月に実施しました「各種がん検診等申込書」において、子宮頸がん・骨粗鬆症検診を希望した方に受診カードを配布しています。

